

当院における感染症対策について

岩手県立二戸病院

病院は高齢者や抵抗力の弱い方が集まり、また「三密空間」ができやすいなど、感染のリスクを下げるのがより重要な場所であると言われてしています。

当院では、新型コロナウイルス感染症に対し、**職員がウイルスを院内に持ち込むことのないよう**、次の対策により院内感染の防止に努めておりますのでお知らせいたします。

●毎日の体調管理

すべての職員が出勤前に体温測定するとともに、呼吸器症状等がないことを毎日確認のうえ勤務にあたっています。

症状がある場合は、治癒までの間、勤務を見合わせております。

●マスク等防護具の着用

患者さんなどに直接、長時間接する職員については、マスク、手袋等、場面に応じ必要とされる防護具を着用し業務にあたっています。

※直接接する機会のない職員については、流通が不安定な防護具を必要な職員に行き渡らせるため、マスク等を着用していませんのでご了承願います。

●流行地への往来の禁止

特定警戒地域とされた13都道府県及び海外への不要不急の旅行や出張を禁止しています。やむを得ず往来した場合は、14日の自宅待機後、勤務にあたらせています。

また、当該地域から帰省を予定される家族に対し、帰省の自粛について要請しています。

●家族以外の多人数での会食等の自粛

歓迎会など病院主催の行事等の開催を見合わせているほか、多人数での会食、呼気が激しくなるような運動を行うことは自粛しています。

●感染防止対策の徹底

手洗い、咳エチケットの励行に加え、休憩室等の利用にあたり、休憩時間をずらす、人との距離を確保する、大きな声での会話は避ける、時間を定めての換気等を徹底しています。